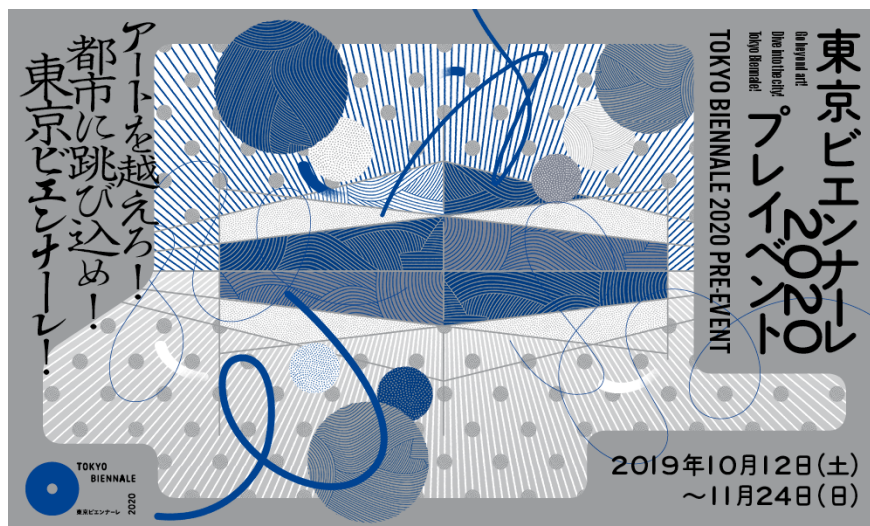


報道関係者 各位

「東京ビエンナーレ 2020 プレイベント」 開催のご案内



デザイン：山田和寛

東京ビエンナーレ 2020

2020年、世界中から大いに注目される東京を舞台に『東京ビエンナーレ』を開催します。東京ビエンナーレは、東京都心北東エリアの公共スペース、公共施設、学校施設、寺社会堂などを会場として、多方面のジャンルの専門家や住民・企業人と共に、「東京の未来」を描いていく、市民によるボトムアップ型の芸術祭です。

■「東京ビエンナーレ 2020」概要

開催日時:2020年7月3日(金)~9月13日(日)73日間(予定)
会場:千代田区、中央区、文京区、台東区の4区にまたがる東京北東エリア
主催:一般社団法人東京ビエンナーレ

東京ビエンナーレ 2020 プレイベント

2020年に開催する東京ビエンナーレ 2020のプレ事業として「東京ビエンナーレ 2020 プレイベント」を開催いたします。2020年の本展に先立ち、本年10月より「東京ビエンナーレ 2020」の全貌を展示する「東京ビエンナーレ 2020 プレイベント」を都内各地で開催いたします。神田、日本橋、京橋、番町、池袋を舞台に、アーティストによる展示だけではなく、シンポジウムやトークセッション、ワークショップなど、多彩なイベントも実施することで、来場者が自由に作品に接し、街との関わりを感じ取り、作家たちと共に未来の東京について対話したり、体験することのできる、いままでにない祝祭「東京ビエンナーレ」の計画段階をお伝えいたします。

■「東京ビエンナーレ 2020 プレイベント」概要

会期: 2019年10月12日(土)~11月24日(日)
会場: アーツ千代田 3331 1階 メインギャラリー(東京都千代田区外神田 6-11-14)
COREDO 室町テラス 3階 室町三井ホール&カンファレンス(東京都中央区日本橋室町 3-2-1)
南池袋公園(東京都豊島区南池袋 2-22-1)
番町の庭(東京都千代田区四番町 5-9)
東京スクエアガーデン公開空地(東京都中央区京橋三丁目 1-1)、中央通り(住所) 他
料金: 会場、イベントによって異なります。詳しくは、下記及びWEBサイトをご確認ください。
主催: 一般社団法人東京ビエンナーレ
後援: 千代田区、文京区
特別協力: 3331 Arts Chiyoda、一般社団法人非営利芸術活動団体コマンドN 他
総合ディレクター:中村政人(アーティスト)、小池一子(クリエイティブディレクター)
プロジェクトプロデューサー:中西忍(建築家、日本科学未来館副館長)

東京ビエンナーレ 2020 プレイバント 見どころ

1. 神田・日本橋を中心に都内 5 か所で開催。展示、シンポジウム、ワークショップなどのほか、ライティングスクールプロジェクトや批評プロジェクトなど、活発な議論の場を多数用意しています。
2. 神田会場（アーツ千代田 3331）では、「東京ビエンナーレ 2020 計画展」を実施。参加アーティストやキュレーターによるプロジェクトプランを発表します。「東京ビエンナーレ 2020」の特徴であり魅力の一つでもある個性溢れる会場も発表します。
3. 日本橋会場（COEDO 室町テラス）では、太古から地域に根付き蓄積された東京の基層文化展示と、スツニ子！＋西澤知美、やんツー、鈴木康広の 3 組による新作を展示いたします。
4. 南池袋会場では竹内昌義（建築家／みかんぐみ）、中田理恵（省エネ建築診断士／HandiHouse project）を中心に持続可能な社会の在り方を提案し、都市の中のコミュニティを問いける展示を行います
5. 番町会場では山崎亮（コミュニティデザイナー／studio-L）率いる studio-L が海外の事例を元にしたチャリティショップを出展させ、実験的運用を行います。
6. 京橋会場ではグランドレベル（田中元子＋大西正紀）が数十台のベンチと通常の 2 倍サイズのベンチを設置。東京の街並の風景を変容させます。

東京ビエンナーレ 2020 総合ディレクター中村政人ステートメント

アートを越えろ！都市に飛び込め！東京ビエンナーレ！

何を恐れているのか？何をこだわっているのか？

終わりのない変化には、容赦がない。今しか越える時はない。絶えず変わり、何度でも越えるしかない。

記憶を越えろ、歴史を越えろ、政治を越えろ、学校を越えろ、規制を越えろ、デザインを越えろ、建築を越えろ、ダンスを越えろ、ファッションを越えろ、ゲームを越えろ、メディアを越えろ、自分を越えろ、アートを越えろ！

そして、先の見えない時代に何が待ち受けていようと、自分事として飛び込め。

好き嫌いを言っている場合ではない。飛び込む事は、同時に寛容になるという事。

見る前に飛び、全てを受けとめる覚悟をもて。

優しさに飛び込め、楽しさに飛び込め、未来に飛び込め、教育に飛び込め、町会に飛び込め、企業に飛び込め、

他者に飛び込め、権力に飛び込め、真実に飛び込め、スキマに飛び込め、大衆に飛び込め、都市に飛び込め！

東京の社会的生態系が自ら変わるためには、今までの世界観をそれぞれの領域で越えるしかない。

見えなかった新しい領域に飛び込むしかない。都市開発の名の下に、歴史や文化を切り捨ててはならない。

江戸期から培ってきたソーシャルキャピタルを基盤に、文化をつくり蓄積する社会へシフトチェンジしなくてはならない。

「東京ビエンナーレ」は、そのための新しい文化のフレームを生み出すために東京を開拓する。

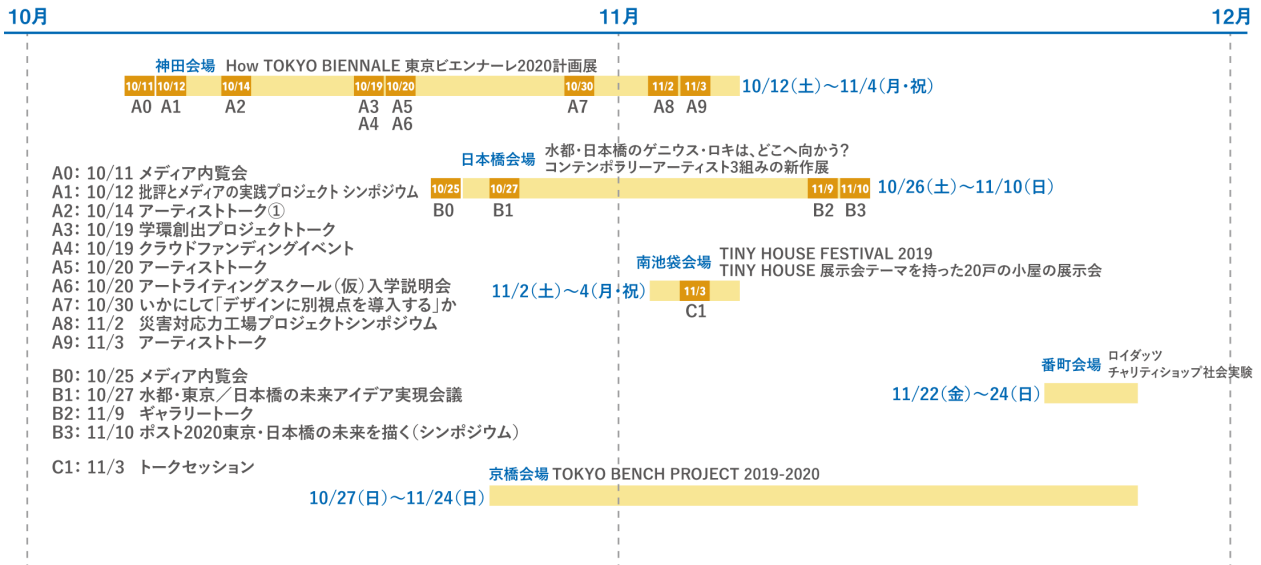
狭い個人主義である「私」を越えろ！そして未知なる「私たち」に飛び込め！

中村政人 Masato Nakamura



1963 年秋田県大館市生まれ。アーティスト。3331 Arts Chiyoda 統括ディレクター。東京藝術大学絵画科教授。美術と社会との関わりをテーマにプロジェクトを進める社会派アーティスト。第 49 回ヴェネツィア・ビエンナーレ（2002 年）日本代表。1998 年よりアーティストイニシアティブコマンド N 主宰。富山県氷見市、秋田県大館市等、地域再生型アート・プロジェクトを多数展開。プロジェクトスペース「KANDADA」（2005～2009）を経て 2010 年 6 月よりアーティスト主導、民設民営のアートセンター「アーツ千代田 3331」（東京都千代田区/秋葉原）を立ち上げる。著書「美術と教育」等多数。平成 22 年度芸術選奨受賞。2011 年より震災復興支援「わわプロジェクト」、2012 年より東京・神田のまちの創造力を高めるプロジェクト「TRANS ARTS TOKYO」を始動。

東京ビエンナーレ 2020 プレイバン会期中スケジュール



■ 各会場詳細、プロジェクト詳細

神田

東京の過去・現在・未来を思考する
HOW TOKYO BIENNALE?
東京ビエンナーレ 2020 計画展

会 期 : 2019年10月12日(土)~11月4日(月・祝)
会 場 : アーツ千代田 3331 1階メインギャラリー
開 場 : 11:00-19:00(入場は30分前まで)
入 場 料 : 一般500円、高校生以下無料
(入場料は東京ビエンナーレ2020実施の支援金として活用させていただきます)
主 催 : 一般社団法人東京ビエンナーレ
特別協力 : 3331 Arts Chiyoda
Webサイト : <https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/>

2020年に開催する「東京ビエンナーレ」の全貌を紹介する企画展覧、公募展、プランなどご覧いただけます。

○ 東京ビエンナーレ 2020 計画展 参加者一覧

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 池田晶紀(写真家) | 中村政人(アーティスト) |
| 伊藤ガビン(編集者) | 西尾美也(美術家) |
| 宇川直宏(現在美術家、映像作家) | 西原珉(キュレーター) |
| グランドレベル(田中元子+大西正紀) | 西村雄輔(現代美術家) |
| 栗原良彰(アーティスト) | 畠山直哉(写真家) |
| 黒田征太郎(画家、イラストレーター) * 1 | 藤浩志(美術家) |
| commandN | 宮永愛子(美術家) * 1 |
| 佐藤直樹(アートディレクター、デザイナー) | 川村亘平斎+宮本武典 |
| 鈴木康広(アーティスト) | 村山修二郎(美術家) |
| 高山明(演出家、アーティスト) | 柳井信乃(アーティスト) * 1 |
| 竹内昌義(建築家) | 山縣良和(ファッションデザイナー) |
| 立花文穂(アーティスト) | 山崎亮(コミュニティデザイナー) |
| 椿昇(現代美術家) | リー智子(ちむくい代表) |
| 津村耕佑(ファッションデザイナー) | 李美那(キュレーター) |
| 遠山正道(株式会社スマイルズ) | * 1 小池一子キュレーション参加作家 |
- 以上全 29 組

○ 東京ビエンナーレ 2020 計画展 開催イベント

※会場は全てアーツ千代田 3331

シンポジウム

批評とメディアの実践プロジェクト

10月12日(土)

登壇者: 毛利嘉孝(東京芸術大学教授)、鴻野わか菜(早稲田大学教授)、南後由和(明治大学准教授)、Michelle Lim(シンガポール南洋理工大学准教授)

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/event04/>

災害対応力向上プロジェクト

11月2日(土)17:00-18:30

登壇者: 西田司(建築家、オンデザインパートナーズ代表)ほか

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/event03/>

トークセッション

アーティストトーク

①10月14日(月・祝) 15:00-17:00

②10月20日(日) 15:00-17:00

③11月3日(日) 15:00-17:00

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/>

学環創出プロジェクトトーク

10月19日(土)17:30-19:00

登壇者: 伊藤達矢(東京芸術大学特任准教授)ほか

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/event05/>



いかにして「デザインに別視点を導入する」か

10月30日(水)19:00-20:30

登壇者: 佐藤直樹(東京ビエンナーレ 2020 クリエティブディレクター)

大原大次郎(グラフィックデザイナー)

田中義久(グラフィックデザイナー、美術家)

原田祐馬(デザイナー)

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/event06/>



プレゼンテーション

10月19日(土) 13:00-15:00

クラウドファンディングイベント

進行: 中西忍(日本科学未来館副館長、東京ビエンナーレ 2020 プロジェクトプロデューサー)

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/>

10月20日(日) 18:00-20:00

アトライティングスクール(仮)入学説明会 —「文字の学校」はじめます—

登壇者: 福住廉(美術批評家)ほか

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue1/event07/>



日本橋

未来の社会への問題を提起する

水都・日本橋の
ゲenius・ロキは、
どこへ向かう？
コンテンポラリー
アーティスト3組の新作展

会 期: 2019年10月26日(土) - 11月10日(日) 会期中無休
開 場: 12:00-20:00 ※最終日は18:00まで
会 場: COREDO 室町テラス3階 室町三井ホール&カンファレンス
料 金: 無料
主 催: 一般社団法人東京ビエンナーレ
協 賛: 三井不動産株式会社
本企画は「NIHONBASHI MEGURU FES」と連携しています

土地に深く眠る記憶を呼び覚まし、未来の社会への問題を提起する。「水都東京 日本橋の未来」をテーマに、建築史家の陣内秀信による時代考証をもとにした太古から地域に根つき蓄積された東京の基層文化展示とともに、近未来のテクノロジー社会に対し批評的な目を持つ3組の作家(スツニ子! + 西澤知美、やんツー、鈴木康広)による新作を展示します。

参加アーティスト

スツニ子! + 西澤知美



Photo by Mami Arai



〈作品イメージ〉スツニ子! + 西澤知美
東京減点女子医大/Tokyo Medical University
for Rejected Women Photo by Takuya Matsumi

やんツー



〈参考作品〉やんツー + 菅野創
SENSELESS DRAWING BOT #2
Performance

鈴木康広



〈参考作品〉鈴木康広
空気の人
Photo by Masako Nakagawa

水都・日本橋のゲenius・ロキは、どこへ向かう？コンテンポラリーアーティスト3組の新作展 開催イベント

シンポジウム

ポスト2020 東京・日本橋の未来を描く

11月10日(日)15:00-17:00

会場: 3階ホール

参加料: 一般 1,500円 / 学生 1,000円

登壇者: 箭内道彦(クリエイティブディレクター)、遠山正道(株式会社スマイルズ)、林千晶(株式会社ロフトワーク)

モデレーター: 中村政人(東京ビエンナーレ 2020 総合ディレクター)

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/event01/>

ギャラリートーク

11月9日(土)13:30-14:30

会場: 3階カンファレンスルーム

参加料: 無料

プロジェクトマッピングや錦絵などの展示監修メンバーが解説します。

登壇者: 陣内秀信(法政大学特任教授、法政大学江戸東京研究センター初代センター長)ほか

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/event03/>

トークセッション

水都・東京/日本橋の未来アイデア実現会議

10月27日(日)13:30-17:45

会場: 3階ホール

参加料: 一般 1,000円 / 学生 500円 (茶菓代として)

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/event02/>

ワークショップ

わくわく・すいすい「水辺探検」川から見る日本橋の水辺の景色

※実施日時はWEBサイトを参照

会場: 日本橋川

参加料: 無料

<https://tokyobiennale.jp/2019pre-event/venue2/event04/>

南池袋会場

会 期	: 2019年11月2日(土)、3日(日)、4日(月・祝)
会 場	: 南池袋公園
主 催	: 東京ビエンナーレ 2020 TINY HOUSE PROJECT 組織委員会
共 催	: 一般社団法人東京ビエンナーレ、 一般社団法人 HEAD 研究会エネルギーTF
協 力	: 南池袋公園をよくする会、株式会社エネルギーまちづくり社、 株式会社 HandiHouse project

TINY HOUSE(タイニーハウス)とは、「Tiny(小さな)house(家)」の意。竹内昌義(みかんぐみ)、中田理恵(HandiHouse project)を中心としたチームでは、東京ビエンナーレ 2020に向けて「小さな家たちによる持続可能な暮らしづくり」をテーマに、エリア各地に小さな小屋を配置します。TINY HOUSE をセルフビルドすることで本当に必要なものは何かを考え、持続可能な社会の在り方を提案します。本展では、20戸のTINY HOUSEを配し、多彩なデザインや幅広い使い方を展示します。

トークセッション

11月3日(日)10:00-18:00

「小さな家たちによる持続可能な暮らしづくり」をテーマに3~4のトークセッションを行います。

番町会場

海外を事例にしたチャリティショップが出現	会 期	: 2019年11月22日(金)、23日(土)、24日(日)
ロイダッツ	会 場	: 番町の庭
チャリティショップ	料 金	: 無料
社会実験	主催・運営	: studio-L
	共 催	: 一般社団法人東京ビエンナーレ
	運営協力	: 番町子ども会

チャリティショップとは、チャリティ団体が運営する中古品の販売店のこと。リサイクルショップと異なるのは、売り上げが各団体の慈善活動に充てられます。東京ビエンナーレ 2020の「ロイダッツチャリティショップ」では、山崎亮(コミュニティデザイナー)率いるstudio-Lが、海外の事例を元に【ロイダッツ】という名称のチャリティショップを出現させます。本展では、千代田区の「番町子ども会」や小学校PTAなどの協力の元、「チャリティショップ」の実験的運営を行います。

京橋会場

ベンチが東京の風景を変える	会 期	: 2019年10月27日(日)-11月24日(日)
TOKYO BENCH PROJECT	会 場	: 東京スクエアガーデン公開空地、中央通り、他
2019-2020	料 金	: 無料
	主 催	: 一般社団法人東京ビエンナーレ
	企 画	: グランドレベル(田中元子+大西正紀)
	デザイン監修	: ツバメアーキテクツ
	協 賛	: 東京建物株式会社

「日常のまち、まちの1階に人が居る光景をつくる」をテーマに活動をするグランドレベル(田中元子+大西正紀)。「TOKYO BENCHPROJECT」では、東京ビエンナーレ 2020の各エリアに“人・まち・アート”を繋ぐベンチを設置し、東京の風景を変えます。本展では、そのキックオフとして、京橋の公開空地に数十台のベンチと通常の2倍サイズのベンチを設置。パブリックスペースにベンチを溢れさせ、日常の中での人々の営みや、人の居るまちの風景を一変させます。

東京ビエンナーレ 2020 とは

東京エンナーレ 2020 は、歴史文化的にも特徴のある東京都心北東エリアの公共スペース、公共施設、学校施設、寺社会堂などを会場として、2020 年より隔年で開催する国際芸術祭です。

文化芸術にとどまらない多方面のジャンルの専門家や地域住民・企業人たちと共に、2020 年とその先の東京の未来を描いていく、完全なる民間主導によるボトムアップ型の芸術祭です。

〈開催概要〉

開催日時: 2020 年 7 月 3 日(金)～9 月 13 日(日) 73 日間(予定)

会場: 千代田区、中央区、文京区、台東区の 4 区にまたがる東京北東エリア

主催: 一般社団法人東京ビエンナーレ

